



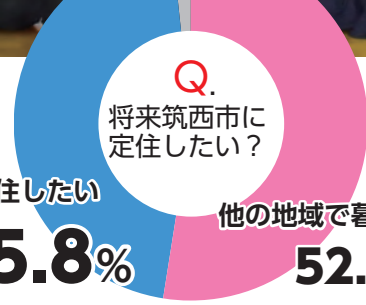
# 高校生が 筑西市を 盛り上げる！



私たちに  
任せて!!



無回答 1.5%



市内在住の高校生を対象としたアンケート結果

筑西市をどのように盛り上げていくか。自分たちにはどのような貢献ができるか。下館二高生が真剣に考えてくれました。

## 下館第二高等学校の 地域貢献活動に密着取材！

**下** 館第二高等学校(林  
まちこ校長)では、  
「総合的な探求の時  
間」の取組みとして「筑西市の  
地域貢献活動に関する探求学  
習」を行っています。

学習は、1年次から2年次にかけて2年間で取り組むもので、1年次には生徒237人がクラスごとに分かれ、芸術、情報、医療、経済、農業など、さまざまな視点から筑西市が抱える課題を考察。課題を解決するために、自分たち高校生にできることを模索しました。

昨年10月24日には、市観光振興課と人口対策課から、筑西市の魅力(食、文化、施設などの観光資源)や人口対策の現状・課題について説明を受け、「地域魅力の向上」、「郷土愛」の重要性を考えました。説明後には、生徒がグループに分かれワークショップを行い、各グループに割り当てられたテーマについて、市の抱える課題を洗い出して発表を行いました。

市では、この活動への協力依頼を受け、情報提供や実践活動の支援を行っています。

## 筑西市のこと、高校1年生がいろいろな視点から考えました！

クラス	テーマ	ここが問題…… (主なもの)	これで解決！高校生にできること
1組	文学・語学 国際・社会	①外国語表記や外国語を話せる人が少ない ②道の駅グランテラス筑西の更なる活用	①英会話を習得し、案内をする ②ちっくんグッズの販売を道の駅に提案する
2組	教育・芸術 スポーツ	①認知度の高いスポーツがない ②若者が興味を持つイベントがない	①スポーツイベントの開催や既存イベントの手伝いをする ②高校生が興味を持つイベントを提案する
3組	科学・工学 情報	市の魅力の発信が足りない	市 SNS の改善や市 HP 内に高校生自身が情報発信を行うためのコーナーを設ける
4組	医療・福祉 栄養	①特産品の認知度が低い ②若い世代の農作物直売所利用者が減ってきている	① SNS で特産品を使用したレシピの公開をする ②子どもが遊べるイベントを提案し、実施する
5組	経済・経営 商業・法律	①若者が入りにくいお店が多い ②名産品が少ない	①若者が魅力的と感じるポスターなどを作成する ②地元企業とタイアップした新たな商品を開発する
6組	環境・農業	①農業で働く人は高齢者が多い ②道の雑草が多い	①農業ツアーを開催する ②地域住民と協力した除草作業を行う



1月27日に行われたフィールドワーク。ちくせい観光ボランティアガイドや市職員の説明を受け、観光名所や市内の施設を巡りました。

## 地

域資源を知るため、1月27日に市内各地を巡るフィールドワークを実施しました。各クラス

のテーマに合わせたコースを作成し、ちくせい観光ボランティアガイド協会（諏訪光一会长）などの案内により、下館城跡や寺社、道の駅グランテラス筑西、西部メディアカルセンターなどを見学。解説を受けながら、筑西市の歴史や特色について理解を深めました。

2月17日には、各クラスがテーマに沿って1年間探求してきた地域貢献の案をまとめ、中間発表を行いました。高校生の柔軟な思考から、さまざまなアイデアが飛び交いました。2



中間発表では、各クラスが今年探求してきたテーマをプレゼンテーションで報告しました。

年次からは、クラスごとではなく、各自が関心のあるテーマについて、実際に課題解決に向けた地域貢献活動を行います。林校長は「この取組みを通して、生徒の探求する力や郷土愛を育み、地域のリーダーとなる人材育成を目指したい」と、この活動を通じた生徒の成長に期待しています。

## 下館二高の活動が評価されています！



茨城大学人文社会科学部が主催する「茨城の魅力を探求し発信する高校生コンテスト2019」で、115作品の中から20作品が二次選考対象となり、下館二高の2作品が表彰されました。

**自治体特別賞** 1年6組1班チーム  
「私たちが筑西市のために出来る事」  
**企業特別賞** 1年6組4班チーム  
「筑西市の魅力を世界中に」

## 活動の中心となるリーダーたち



副委員長  
ほんしみな  
本地未波さん

委員長  
はぎやなつみ  
萩谷奈摘さん

筑西市に定住する人を増やしたいです！

筑西市が活気づくような取組みをしていきたいです！